

あかしSDGsパートナーズ取組計画書

明石市長 様

あかしSDGsパートナーズの取組計画を以下のとおり提出します。

(記入日) 2022年 1月 31日

団体名	一般社団法人 のはらくらぶ		T E L	080-3860-1487					
代表者名	戸田 耿介		メールアドレス	akashinoharaclub@gmail.com					
目指すゴール 【複数選択可】 ※ゴール下の枠を チェックしてくださ い									
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2030年までに達成したいこと	SDGsのゴールの中心であるESD教育(環境教育・環境学習)の推進 環境教育、まちづくりのコーディネーターとしての役割を担える次世代の育成 市内での身近な自然体験の場づくり 地域の環境教育、環境学習、まちづくりの拠点である「環境寺子屋」の拡充								
重点的な取組 (※)	【取組①】							目標値 / 達成年	
	●取組の趣旨・目的 教育機関での環境教育、環境体験学習、ESD、SDGs教育の支援、コーディネートなど							市内の学校・園での 質の高い環境教育・環境 学習、SDGs教育の実施 年間10校以上/2025年	
	<p>【のはらくらぶのコーディネートのイメージ図】</p>							該当するゴール	
●具体的な取組内容 ① 小・中学校環境体験学習・地域学習、SDGs教育の支援 ・年間を通して身近な自然を生かした校区オリジナルカリキュラム作成									

- ・専門家、行政、地域等ワーキングネットづくりのコーディネート・サポート
- ・植物・昆虫・野鳥・水生生物・魚類・自然あそび等の専門家による体験学習指導
- ・教材・ワークシート等の提供等



- ② 保育園・幼稚園での自然体験の支援
- ・自然体験・五感体験・自然あそびの講師派遣・園庭等の環境整備アドバイスなど

【取組②】

目標値 / 達成年

●取組の趣旨・目的

環境教育、環境体験学習、ESD、SDGs 教育の指導者養成、育成

■環境教育、環境体験学習、ESD、SDGs 教育を理解し、行動できる教員数を増やす
市内各小学校で年1名以上 /2030年まで

●具体的な取組内容

① 教員、幼稚園教諭、保育士向け研修

- ・研修や講座の企画、講師派遣
- ・研修受け入れ
- ・教材提供
- ・情報紙発行

■地域支援者の講座、研究会、交流会の主催
年各1回以上/2030年

② 地域支援者の養成・育成・交流

- ・養成講座・スキルアップ研究会・情報交換会の企画・実施

該当するゴール



【取組③】

目標値 / 達成年

●取組の趣旨・目的

次世代の人材育成(生きる力が満ち溢れた未来のリーダー育成)

のはらくらぶジュニアリーダーの育成
100人/2030年

●具体的な取組内容

① のはらくらぶジュニア・リーダー育成プログラム企画・実施

- ・放課後自然たんけん隊
(家庭環境に影響されず、子どもの意志だけで参加できる場)
- ・未来のリーダーあつまれ! のはらっこ自然たんけん隊
(学校教育での体験をさらに深めたい子どもたちのためのステップアップの場、田んぼや里山保全活動)
- ・親子自然体験教室
(親子で、自然の不思議や神秘に触れて心震わす感動を共有してもらう場)
- ・のはらっこ*環境寺子屋(まちライブラリー併用)

該当するゴール

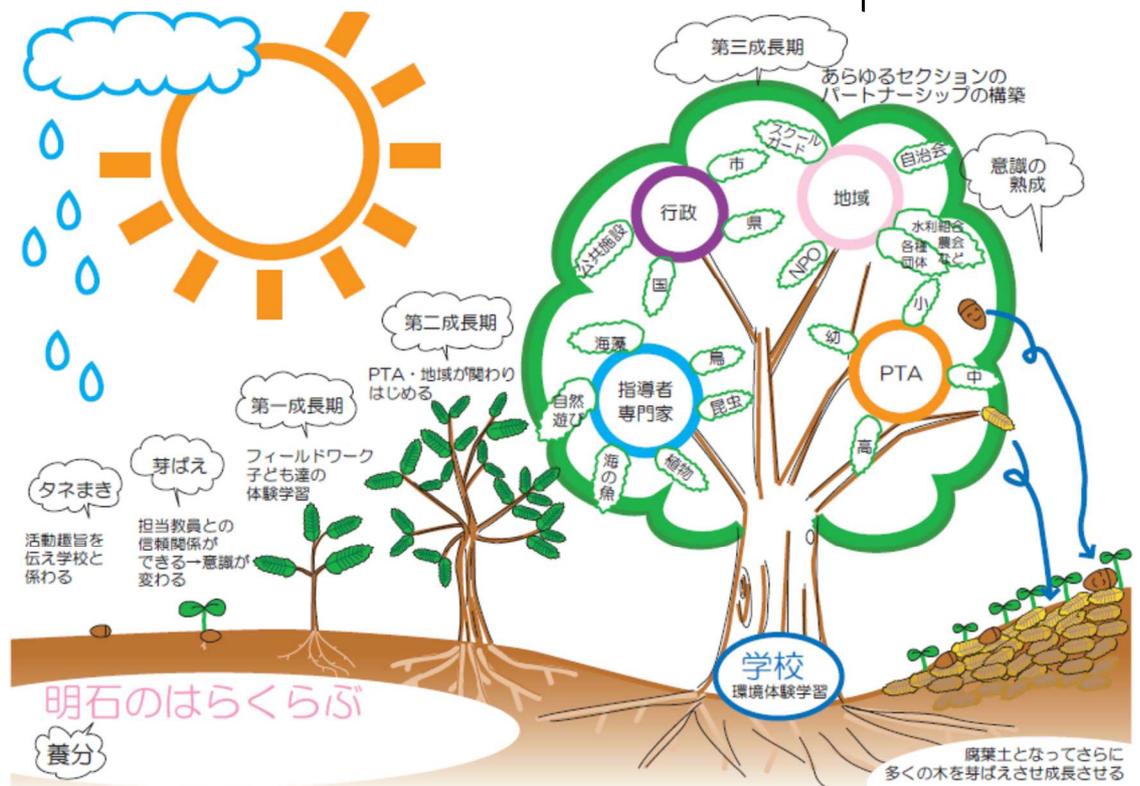


(未来の地域の担い手である子どもたちが、日常的に身近な自然体験を通して、創造、想像力を養いながら未来を描き、自ら行動できる人材育成の場、無料で、誰でも自由に来ることができる。現在は、コロナ禍もあり、毎週火曜日 14 時～18 時のみ開放。のはらくらぶのスタッフが、鳥羽まちづくり協議会の一員として活動するなど、地域とのパートナーシップを大事にしている。今後は大学生スタッフが中心になり、学習支援も実施していく予定。)

※のはらくらぶジュニア・リーダーとは、小学生以上で、のはらくらぶのいずれかのプログラムに1年以上参加し、未来の担い手として、のはらくらぶジュニアリーダー証を授与した子どもたちのことをいいます。

② 大学生・大学院生リーダーの養成

- ・大学生グループ(connect birds 通称:CB)として、学生が主体的に活動する場づくり
- ・学生インターンの受け入れなど



【 のはらくらぶの活動展開のイメージ図 】

※必要に応じて図や画像を挿入してください。枠のサイズ変更も可能です。